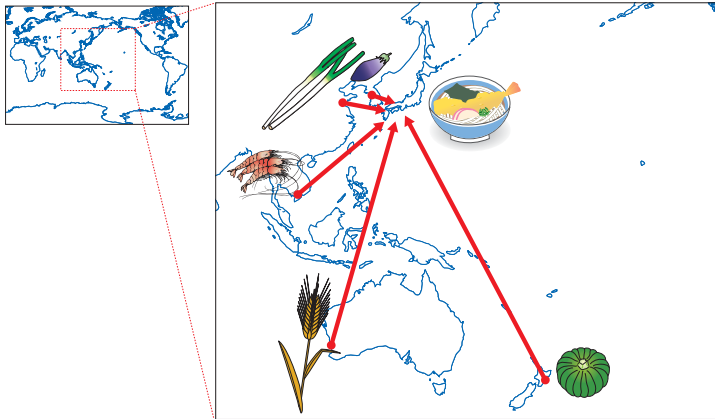


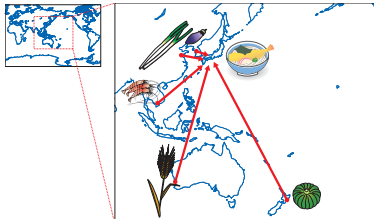
天ぷらうどんの材料はどこから来るの？



【ねらい】

食材を産地から消費地まで輸送する際にも化石燃料を使用していること、ひいては二酸化炭素の排出や地球の気温上昇に繋がっていることを示すことにより、地産地消や地球環境負荷の低減のための取り組みへの理解を深めます。

天ぷらうどんの材料はどこから来るの?



【資料解説】

次の「資料12 食材別輸送エネルギーの産地による違い」では、香川県で最もポピュラーな「天ぷらうどん」を例にとって、同じ食材でも、県産の食材と海外からの輸入の食材を使った場合を比較すると、産地から消費地までの距離で、輸送に使われるエネルギーに大きな差があることを表しています。

ここでは、天ぷらうどんの各食材を海外から輸入した場合の食材ごとの産地を地図上で表しています。

材料	産地	距離	
小麦粉 (うどん、天ぷら衣)	オーストラリア	(高松⇄パース)	約 8,000km
えび	ベトナム	(高松⇄カマウ省)	約 4,000km
かぼちゃ	ニュージーランド	(高松⇄オークスベイ地域)	約 9,000km
なす	韓国	(高松⇄全羅南道)	約 800km
ねぎ	中国	(高松⇄山東省)	約 1,500km

※距離計算は、大地を守る会調査「フードマイレージ・キャンペーン」のフードマイレージ電卓を使用。

参考：大地を守る会調査「フードマイレージ・キャンペーン」

【関連する各教科の学習内容】

	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
社会			我が国の産業 や水産業 ○公害と国民の健康・生活環境	○世界の中心日本	【地理】 ○世界と比べた日本の地域的特徴(資源・エネルギーと産業)		
理科					【生物】 ○環境の保全と経済の発展(環境の保全) ○世界平和と人類の福祉の向上(地球環境、資源・エネルギー) ○よりよい社会を目指して		
技術・家庭(道徳)					○自然環境の保全と科学技術の活用		
英語					○食料の生産環境と生産条件 ○食料の生産に関する技術の進歩と課題・活用		
芸術・家庭(道徳)					○世界の食文化と地域の食文化 ○家庭生活と健康		